

## インドネシア水道に係る情報収集 No. 210501W

検索サイト	Google	実施日	2021/5/11	実施者	T. Masuoka
検索方法 : 「Indonesia Water supply」で検索					
URL ; <a href="https://www.prnewswire.com/in/news-releases/the-raoul-wallenberg-institute-of-human-rights-and-humanitarian-law-sets-its-sights-on-ensuring-safe-water-for-all-847275807.html">https://www.prnewswire.com/in/news-releases/the-raoul-wallenberg-institute-of-human-rights-and-humanitarian-law-sets-its-sights-on-ensuring-safe-water-for-all-847275807.html</a>					
<p>標題 :</p> <p>The Raoul Wallenberg Institute of Human Rights and Humanitarian Law Sets Its Sights on Ensuring Safe Water for All</p>					
<p>題名 ; ラウル・ワレンバーグ人権・人道法研究所 (The Raoul Wallenberg Institute of Human Rights and Humanitarian Law) は、安全な水をすべての人に提供する事を目標にしている。</p> <p>始めに ; ラウル・ワレンバーグ人権・人道法研究所 ; 略して RWI、          (The Raoul Wallenberg Institute of Human Rights and Humanitarian Law) の活動の目標、アジアの国々の水の実情、そして報告書 ; 『安全な水への権利』を通じて、それらの国々に対しての提言を紹介。</p> <p>○アジアの国の現状 ;          1 億人以上の人々が、水質汚濁、水資源の乱用、気候変動による干ばつ、水系生態系の劣化、ダム建設と水質劣化により、安全な水の供給を受けていない。</p> <p>○最新レポート ; The Right to Safe Water in Southeast Asia、紹介          RWI、China Dialogue、Ibnu Khaldun University (インドネシア、ボゴール) による最新レポート ; 題名『安全な水への権利』。</p> <p>レポートによると、安全な水への権利を尊重、履行し、保護している国々は、水の供給の課題への取り組みに前向きで、全ての人権を尊重する国と確信している。          また、そのような国々は、安全な水への権利が、国際的に認められた多様な人権を達成するための基盤であると認識している。          すなわち、多くのアセアン諸国は、安全な飲料水への権利を、独立した権利として、あるいは健全な環境への権利の一部として認識している。  <b>但し、アセアン諸国にはこの権利を支援するための条約や法的文書がない。</b></p>					

### ○アセアン諸国への提言

- 1) 水に対する権利を、憲法上および法律上の他の人権と同様に守る。
- 2) 安全な水への権利を脅かす水質汚染物質、化学薬品、農薬について、法律で強力な衛生基準を策定し、実施する。
- 3) 水質汚濁、し尿処理、水供給に関する完全な市民参加と情報提供を可能にする。
- 4) し尿処理及びその広範囲な普及に対して支援を強化する。
- 5) コミュニティ主導の全戸対象のし尿処理の導入など、農村部や普及が不十分なコミュニティのための最善のし尿処理を推進する。
- 6) 低コストで、総合的な水政策の策定が可能となる場合には、公共または自治体による水の供給を選択する。

### 備考

○ラウル・ワレンバーグ人権・人道法研究所；RWI と略称、  
The Raoul Wallenberg Institute of Human Rights and Humanitarian Law。

○レポート；The Right to Safe Water in Southeast Asia の URL；  
[The Right to Safe Water in Southeast Asia](#)